

第 53 回冷凍技士研修会 「安心な職場環境づくりの為の上手な換気の方法」

主 催：公益社団法人日本冷凍空調学会 冷凍技士運営委員会

日 時：2022 年 6 月 17 日（金） 14：00～15：00

場 所：日本冷凍空調学会 会議室（東京都中央区日本橋大伝馬町 13-7 日本橋大富ビル 5F）

実施方法：会場でのオンサイト開催および Zoom によるオンライン配信

過去にも新型インフルエンザや SARS の流行がありましたが、今回の COVID-19 パンデミックの影響により、建物換気の重要性が改めて再認識されています。一方、地球温暖化対策も重要であることから、適切な換気と省エネの両立が必要となります。今回の研修会では、ダイキン工業株式会社にご協力いただき、「安心な職場環境づくりの為の上手な換気の方法」として、感染メカニズムや換気的重要性、高性能換気設備についてご紹介いただきます。

冷凍技士として、本問題にご興味を持たれている技士の皆様はふるってご参加いただきますようご案内申し上げます。

-
1. ダイキンに届く声
 2. 感染のメカニズム
 3. 換気的重要性（富岳によるシミュレーション紹介）
 4. 高性能換気設備（全熱交換器）について
-

<開催結果概要>

講 師： ダイキン工業(株) 空調営業本部 テクニカルエンジニアリング部 三原 祐吾 様

参加人数： 23名

結果概要： 感染メカニズムについて、分かりやすい飛沫飛散動画（理化学研究所提供「富岳」によるシミュレーション）などにより丁寧に解説して頂きました。また、換気の原理や注意点も説明して頂き、正しく展開できる知識を取得できました。さらに、給排気ダクトの位置関係により、着席箇所毎の感染確率が大きく変化することやパーティションの効果も図解で分かりやすくご説明頂きました。全熱交換器の仕組みと省エネ性能が理解でき、後付け設置が可能な機器ラインナップも充実していることも理解できました。現在、COVID-19 の国内感染状況は縮小しつつありますが、将来の新たなパンデミック対策も必要であるため、感染拡大対策と省エネ対策、快適性維持の両立のために、全熱交換器の建物・店舗・学校への導入拡大が重要であることが理解できました。

（東京電力エナジーパートナー(株) 佐々木正信）